

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年03月04日

計画の名称	安全で快適な魅力ある津山市水環境づくり（防災・安全）（重点計画）												
計画の期間	平成30年度～平成31年度（2年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	津山市												
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	520	A	520	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	下水道による都市浸水対策達成率を76%（H30）から77%（H31）へ増加させる。			
	下水道による都市浸水対策達成率	76%	%	77%
	浸水対策完了済み面積（ha） / 浸水対策を実施すべき面積（ha）			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H30	H31	R02	R03	R04				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	津山市	直接	-	管渠(雨水)	新設	津山排水区	ポンプゲート2基	津山市						500		-	
	A07-002	下水道	一般	津山市	直接	-	管渠(雨水)	新設	津山排水区	調査・設計等	津山市						20		-	
												小計						520		
											合計							520		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

津山市

事後評価の実施時期

R3年3月

公表の方法

HP上にて公表

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

都市浸水区域における排水対策を進めた結果、内水氾濫被害の軽減が図られた。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

特記事項（今後の方針等）

引き続き都市浸水対策を行い、目標達成を図っていく。

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	77%
	最終実績値	77%